



輝昂学年88名の門出・・・角中のバトンは「陽咲」学年・「輝翠」学年へ！

先週8日に本校第40期生卒業式が沢山の保護者の皆さん、来賓の皆さんに見守られながら、厳粛に行われました。

輝昂学年の皆さんは、堂々とした姿で卒業証書を手にし、中学校での思い出を胸に刻み、未来への決意を新たにしながら、万感の思いで本校を巣立っていきました。

卒業式の中で、卒業生が歌った「群青」、そして全校生徒で歌った「すずかけの道」「校歌」の場面は、角中生の思いが一つになった感動的な瞬間であり、式に参加した人達全員の心を打つ素晴らしい卒業式となりました。

また、校舎前での門送りでは、互いにエール交換を行うなど、最後の清々しい交流を行い、輝昂学年の皆さんの門出を祝福しました。

在校生の皆さんは、輝昂学年の先輩から角中生としての誇りや伝統をしっかり引き継いでいってくれることを期待しています。



～ 卒業生代表 H.Nさんの「答辞」より ～

在校生の皆さん。私たちを慕って、頼ってくれてありがとうございました。皆さんのおかげで、先輩としての自覚をもつことができました。これからの角中を担っていくのは皆さんです。三年間はあっという間に過ぎます。この角中の良さ、そして伝統を引き継ぎ、今いる仲間と素敵な思い出をたくさん作ってください。



～ 在校生代表 R.Nさんの「送辞」より ～

輝昂学年の皆さん。私達後輩をここまで成長させてくださり本当にありがとうございました。先輩たちの卒業で不安もありますが、先輩達が残してくださった足跡をたどり、さらに成長していきたいです。そして、在校生一同、力強く歩みを進め受け取ったバトンを胸に「誠跳」した角中をお見せできるように努力していきます。



地域の方からうれしいお電話・・・

その方は、本校の正門前通りを車でよく通られるそうで、本校生徒の姿を「いつも気持ちよく感じていた」とのことですが、今回は特に生徒の対応に感激され、お電話をくださったとのことでした。

下校時に、数名の女子生徒が横断歩道を渡ろうとしているときに、その方が横断歩道で停車すると、その生徒たちは、いつも必ず「会釈」をしてお礼の気持ちを伝えてくれるそうです。

今回は、いつもよりもたくさんの生徒が横断歩道を渡ろうとしていたようですが、全員が同じような対応してくれたとのこと、本当に清々しい気持ちになったとのことでした。

「素晴らしい生徒を育ててくださり、ありがとうございます。」とお褒めの言葉もいただきました。

年度末に大変うれしいニュースです。地域の皆さんは、毎日角中生の登下校の様子を見守ってくださっています。これからも地域に愛される角中生、応援される角中生となるよう感謝とマナーを忘れずに生活していきましょう！